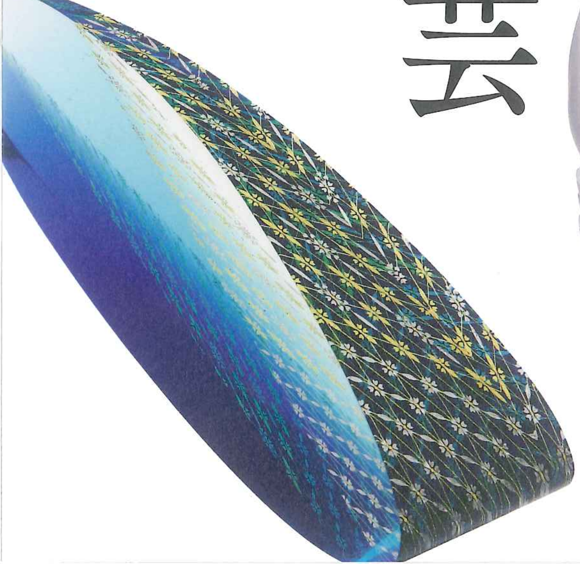
融合する工芸

—出会いがみちびく伝統のミライ—



笹井史恵　漆芸（乾漆）
田辺小竹　竹工芸
山本茜　截金・ガラス
若杉聖子　陶芸（白磁）
若宮隆志　漆芸（蒔絵）

「融合する工芸 ―出会いがみちびく伝統のミライ―」

漆・竹・截金・ガラス・白磁、それぞれの分野で活躍する５名の若手工芸家による、和光では初めてのグループ展を開催いたします。

乾漆技法を用いて、植物や子どもなどをモチーフにした有機的な造形が特徴の漆芸家・笹井史恵さん。大阪で四代続く竹工芸の技と精神を伝承しつつ、独自の技法を駆使したオブジェやインスタレーションなどにより国内外で異彩を放つ田辺小竹氏。繊細で優美な光を放つ截金をガラスの中に浮かび上がらせる高い技術で、工芸の新機軸を打ち出す若きパイオニア、山本 茜さん。鋳込み成形の白磁により、日常の器からオブジェまで、清新で現代的な感性にあふれる作風を携え邁進する磁器作家・若杉聖子さん。漆芸の職人集団『彦十蒔絵』を主宰し、常に斬新なテーマやコンセプトを具現化することで独創的な漆の世界を展開する若宮隆志氏。

今展では、それぞれの秀作約180点と併せて、作家が交流し、お互いの素材と技術とを駆使して創り出したコラボレーション作品約20点を展観いたします。明日を担う気鋭の作家たちが発信する工芸の新たな魅力を、ぜひご高覧くださいますようご案内申し上げます。

◎今展覧会のアドバイザーとして参画している美術史家（立命館大学アート・リサーチセンター研究員）の前﨑信也氏を迎え、会期中、会場にて出品作家とのギャラリートークを予定しております。
10月18日(土)14:00～

撮影／渞 忠之

10/17 金 → 26 日

本館６階 和光ホール
10:30～19:00
最終日は17:00まで

展覧会についてのお問い合わせは、美術部にて承ります。

和光本館
〒104-8105 東京都中央区銀座4丁目5-11 (03)3562-2111
www.wako.co.jp

和光

design / s.kitada

自分なりの芸術とは何か
脇目も振らず全力で走った
辿って来た自分だけの径路（こみち）

目の前にあらわれた交差点
そこには7人の男女
みんな違う場所から来た

明日になれば
また別々の道をいくよ
でも今日は一緒につくってみよう
ありったけの力をこめて

人生が交わった瞬間
2014年10月
産み落とされた20個の美（いのち）

今しか生まれない美
今だから生まれた美

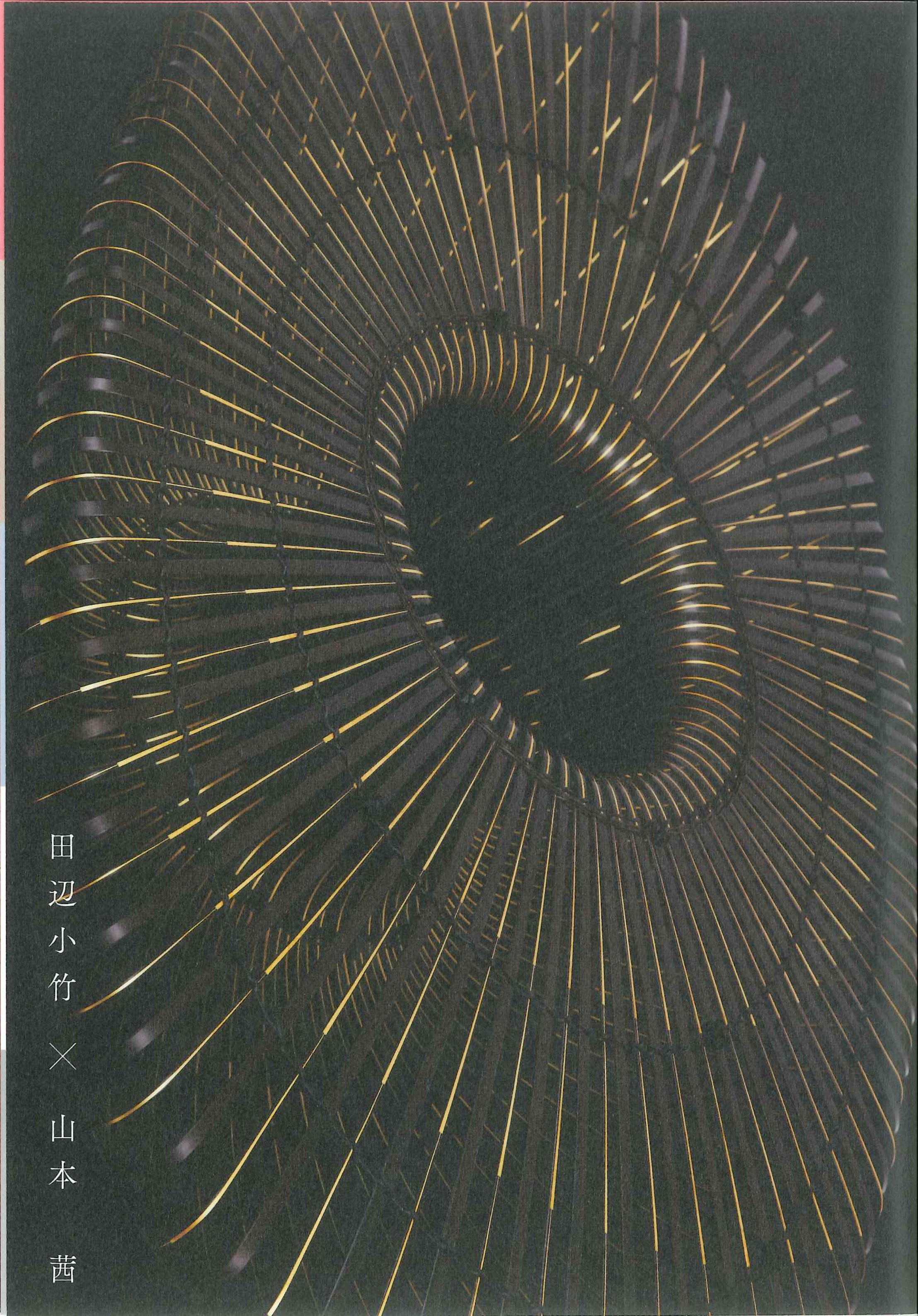
二度とつくれないもの
二度とつくらないもの

和光ホール
工芸のミライ

日本の工芸はこれまでも
これからも世界一だ

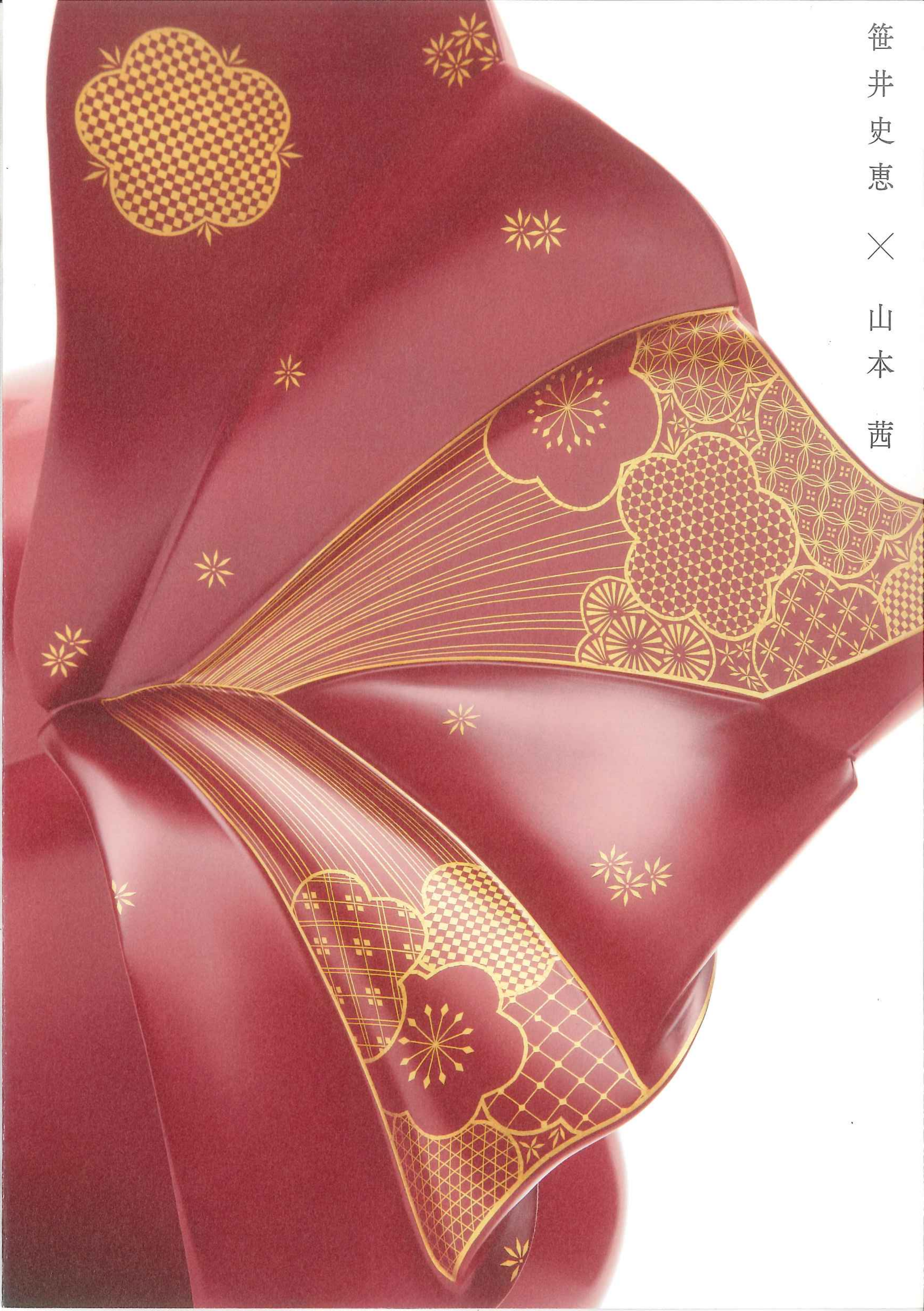
――前﨑信也（美術史家）

笹井史恵 × 若宮隆志

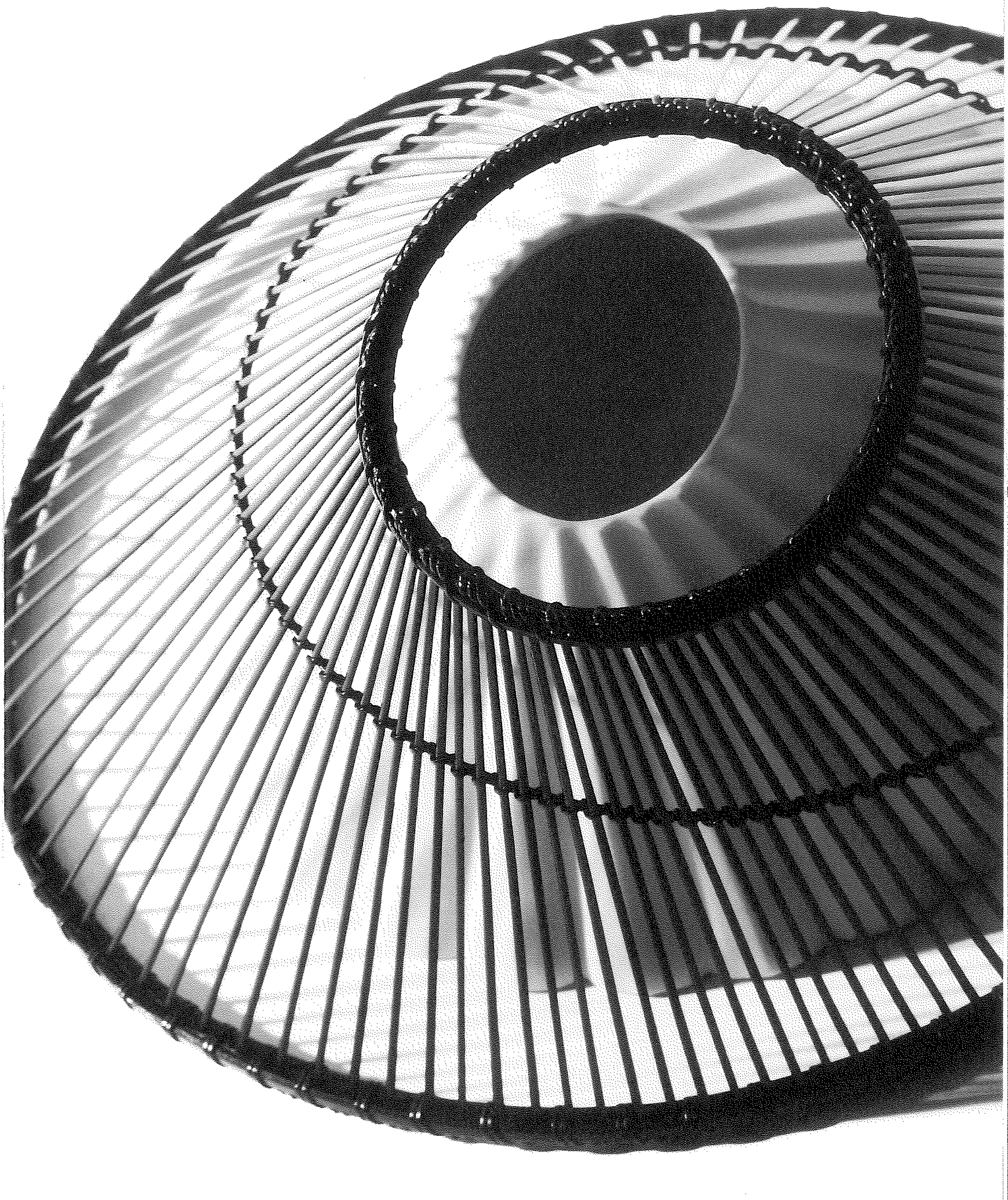


田辺小竹 × 山本 茜

若杉聖子 × 若宮隆志



笹井史恵 × 山本茜



田辺小竹　×　若杉聖子

出品作家略歴（50音順・敬称略）

笹井史恵
ささいふみえ

漆芸（乾漆）

1973年　大阪府に生まれる
1998年　京都市立芸術大学大学院美術研究科漆工専攻修了
2003～05年　ポーラ美術振興財団・ユニオン造形文化財団、
在外研修生としてタイに滞在
2009年　個展「愛しきかたち」（豊田市美術館）
2014年　京都市芸術新人賞受賞
現在、京都市立芸術大学准教授、京都府在住
［パブリックコレクション］豊田市美術館、
茨城県近代美術館、ミネアポリス美術館、ボストン美術館

田辺小竹
たなべしょうちく

竹工芸

1973年　大阪府堺市に三代竹雲斎の次男として生まれる
1999年　東京藝術大学美術学部彫刻科卒業、
帰郷後、父・三代竹雲斎に師事、以降、伝統を継承しつつ
竹によるオブジェの制作を交えた個展を国内外で開催
2008年　田辺小竹を襲名、大英博物館作品買上げ
2010年　ドイツ・バイエルン賞受賞
2013年　第62回伊勢神宮式年遷宮において「葛編み花籃」を奉納
第59回日本伝統工芸展 宮内庁作品買上げ
2014年　ヴィクトリア&アルバート博物館（イギリス）作品買上げ

山本　茜
やまもとあかね

截金・ガラス

1977年　石川県金沢市に生まれる
2001年　京都市立芸術大学美術学部美術科
日本画模写・水墨画専攻卒業
2008年　日本伝統工芸展初入選（宮内庁買上げ）
2011年　富山ガラス造形研究所造形科卒業、
卒業制作展 優秀作品賞受賞（富山市買上げ）
2013年　京都市芸術新人賞受賞
2014年　日本伝統工芸展 NHK会長賞受賞
現在、京都市在住、日本工芸会正会員

若杉聖子
わかすぎせいこ

陶芸（白磁）

1977年　富山県富山市に生まれる
2000年　近畿大学文芸学部芸術学科卒業
2003年　多治見市陶磁器意匠研究所修了
2011年　「現代日本の工芸作家11人」に出品
（ミラノサローネ・イタリア）
2013年　「Ceramique 14 Paris」に出品（フランス）
2014年　パラミタ陶芸大賞展に出品（パラミタ美術館・三重県）
現在、兵庫県三田市在住

若宮隆志
わかみやたかし

漆芸（蒔絵）

1964年　石川県輪島市に生まれる
1988年　蒔絵技法を喜三誠山氏に師事
1998年　漆芸の基礎を平澤道和氏に師事
2004年～　漆の装飾・仕上げを専門とする技術者集団
『彦十蒔絵』を創設し主宰する
以後、国内外で個展・企画展など多数開催
2014年　平成26年度文化庁文化交流使に指名される
「国際漆展・石川2014」大賞受賞